

「杜の都環境プラン」における定量目標の進捗状況

「杜の都環境プラン」(計画期間：令和3年度～令和12年度)では、目指すべき環境都市像「杜の恵みを活かした、持続可能なまち」の実現に向け、5つの施策体系のもと、11項目の定量目標を掲げ、その進捗管理を行っています。

施策体系	定量目標	進捗状況
脱炭素 都市づくり	①温室効果ガス排出量 ＜中期目標＞令和12年度(2030年度)における温室効果ガス排出量を平成25年度(2013年度)比で55%以上削減(森林等による吸収量を含む)します ＜長期目標＞令和32年(2050年)温室効果ガス排出量実質ゼロを目指します	24.2%削減 (令和5年度 ＜速報値＞)
自然共生 都市づくり	②みどりの総量(緑被率) みどりの総量(緑被率)について、現在の水準を維持・向上させます 【基準値：78.4%(令和元年度)】	78.7% (令和6年度)
	③猛禽類の生息環境 生態系の頂点に位置し、良好な里地里山環境の指標となる猛禽類(オオタカ・サシバ)の生息環境を維持・向上させます 【基準値：オオタカの適地 2,632.8ha、サシバの適地 634.1ha(令和2年度)】	次回調査 令和7年度予定
	④身近な生きものの認識度 身近な生きもの(9種)について、全ての種における市民の認識度を現在よりも向上させます 【基準値：前回調査結果(令和元年度)】	9項目中3項目で向上 (令和6年度)
資源循環 都市づくり	⑤ごみの総量(生活ごみと事業ごみの合計) 令和12年度(2030年度)におけるごみ総量を33万トン以下(令和元年度(2019年度)比で12%以上削減)にします	335,867トン (令和6年度)
	⑥ごみの最終処分量 令和12年度(2030年度)におけるごみの最終処分量を4.6万トン以下(令和元年度(2019年度)比で12%以上削減)にします	42,444トン (令和6年度)
	⑦1人1日当たりの家庭ごみ排出量 令和12年度(2030年度)における1人1日当たりの家庭ごみ排出量を400グラム以下(令和元年度(2019年度)比で14%以上削減)にします	417グラム (令和6年度)
	⑧家庭ごみに占める資源物の割合 令和12年度(2030年度)における家庭ごみに占める資源物の割合を30%以下(令和元年度(2019年度)比で12.5ポイント以上引下げ)にします	45.5% (令和6年度)
快適環境 都市づくり	⑨環境基準の達成状況 大気、水、土壌及び騒音に関する環境基準(二酸化窒素についてはゾーン下限値)を達成します	大気汚染・水質汚濁・騒音に係る基準について一部非達成 (令和6年度)
	⑩環境に関する満足度 市民の「環境に関する満足度」(8項目)について、全ての項目における満足度を現在よりも向上させます 【基準値：前回調査結果(平成30年度)】	8項目中7項目で向上 (令和6年度)
行動する 人づくり	⑪日常生活における環境配慮行動 日常生活における市民の環境配慮行動(25項目)について、全ての項目における実践割合を現在よりも向上させます 【基準値：前回調査結果(平成30年度)】	25項目中13項目で向上 (令和6年度)

※進捗状況については、毎年度把握するもの(①、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨)と数年毎に把握するもの(②、③、④、⑩、⑪)があります。